

大会会長挨拶

坂出市テニス協会会長 大福 義一

このたび、福嶋杯テニス大会が第50回を迎え、伝統ある大会として、多数の参加を得て盛大に開催されることを大変うれしく思います。

そして記念大会開催にあたり委員の皆様のご協力、ご努力にあらためて深く感謝申し上げます。

福嶋杯テニス大会は、日本化学塩業株式会社の故福嶋正男氏により創設されました。昭和39年6月に坂出市民のテニスレベル向上を目的に第1回の福島杯テニス大会が開催され、次の世代の方々に着実に継承され、現在にいたっているものであります。

今回、50回記念大会を大いに祝福するとともに、将来への発展につながる記念行事として本村剛一氏のテニス教室を、10月27日(日)開催いたします。本村剛一氏は、日本テニス協会を代表する名選手であったと共に名指導者でもあります。皆様、是非ご来場をお待ち致しております。

本大会を主催します坂出市テニス協会においても、歴代の会長、理事長始め大勢の役員の方々の大変なご努力と、テニスを楽しまれるプレイヤーの皆様方のご協力の中、順調に会員数を増やし、大きな団体に成長いたしました。

しかしながら昨今は、人口の減少、経済的理由による企業クラブの減少、若者の趣味の多様化等、協会の運営をとりまく環境は必ずしも容易いものではありません。そのような状況において、役員の皆様には、より良い協会の発展のためにご努力いただいています。そのひとつとして、坂出市テニス協会も、今年『ホームページ』(以下HP)を開設することになりました。HP開設により、協会内各種事業(試合・イベント等)の予定・要項・結果の掲載、及び県テニス協会をはじめとして、県内各地区協会へのリンクが可能となり、多くの皆様に、スピーディーかつ正確な情報の共有化が図られる事が期待されます。

今後とも、坂出市テニス協会が益々発展し、福嶋杯テニス大会が60回、70回と末永く続いていくことができますよう、関係各位のご協力、ご指導、ご鞭撻のほど心よりお願い申し上げます。

最後に、選手の皆様におかれましては、日頃鍛えられた練習の成果を十分に發揮され、素晴らしい試合を期待いたします。